

平曲吟譜新集 卷七

竹生島詣

平家正節一之下、名古屋伝承句



文化庁
平成21年度文化庁
芸術団体人材育成支援事業

本コンテンツは、文化庁の委託業務として、平曲研究所が実施した平成21年度芸術団体人材育成支援事業 鳴海家本「平曲吟譜新集」に関する情報交流の成果を取りまとめたものです。従って、本コンテンツの複製、転載、引用等には文化庁の承認手続きが必要です。

正税^{せうぜい}宿物^{しゆくぶつ}をも忍^{しの}ぶ一々^{いっさ}は皆^{みな}奪取^{だつしゆ}志^し
 賀^か唐崎^{たうさき}三川^{さんせん}尾^お真野^{まの}高嶋^{たかじま}壁津^{かきづ}海津^{かいづ}
 の道^{のちみち}の邊^{のへり}も付^つて次^{つぎ}方^{はう}は返^{かへ}捕^{とら}へて通^{とほ}る
 バ^バ人民^{じんみん}堪^{かん}た^た下^{した}しそ山^{やま}野^のは皆^{みな}逃^{にが}散^{さん}花^{はな}
 竹生嶋詣^{たけなまじまのり}
 源^{げん}大將^{たいしやう}軍^{ぐん}維^い盛^{せい}通^と盛^{せい}八^{はち}進^{しん}五^ご全^{ぜん}副^ふ將^{しやう}軍^{ぐん}忠^{ちゆう}度^ど
 經^{きやう}政^{せい}清^{せい}房^{ぼう}知^ち教^{きやう}あんと未^み近^{きん}江^えの玉^{たま}津^つ海^{かい}津^つよ

扣玉へり中^上も鍾^上正^上詩歌^上管絃^上の道^上は長^上じ
 ある人^上もて坐^上ししれ^上はける^上礼^上の中^上も或^上朝^上
 湖^上この端^上は^上おち^上遙^上の沖^上成^上嶋^上を見^上渡^上て供^上ふ
 後^上兵^上衛^上尉^上有^上教^上を^上百^上て^上あ^上れ^上を^上何^上と^上云^上と^上問^上
 玉^上へあ^上ま^上そ^上少^上ひ^上生^上嶋^上も^上そ^上ひ^上と^上わ^上れ^上
 強^上正^上去^上事^上有^上い^上と^上や^上糸^上ん^上連^上後^上兵^上衛^上尉^上有^上教^上安^上
 馬^上尉^上守^上教^上以^上下^上侍^上五^上人^上下^上百^上目^上か^上て^上小^上舟^上は^上

糸^上生^上嶋^上へ^上そ^上糸^上れ^上る^上三^上重^上比^上知^上月^上中^上の^上ハ
 日^上の^上事^上あ^上れ^上緑^上は^上見^上ゆる^上梅^上は^上上^上春^上の^上情^上を^上
 惜^上かと^上疑^上ひ^上れ^上甲^上淵^上谷^上の^上尊^上台^上の^上聲^上老^上て^上ハ^上上^上
 初^上音^上床^上愛^上子^上親^上下^上り^上折^上知^上教^上は^上告^上渡^上松^上は^上後^上
 波^上咲^上掛^上つ^上多^上誠^上は^上面^上白^上かり^上ム^上連^上バ^上強^上正^上意^上舟^上す^上
 下^上岸^上は^上上^上り^上嶋^上の^上景^上色^上を^上見^上ふ^上ふ^上心^上も^上詞^上も^上

及れ老 **初** 彼秦皇漢武或ハ童男中女を送
 し或ハ方士をして **中音** 不死の薬を求めし
 蓬萊を見んハ竟や帰じと云て徒らハ船の
 内こそ老天水茫くとて求る事を得ざり
 先蓬萊河の有様も是ハ過じとぞ見え
指解 或經の文ハ曰瀾浮提の中ハ湖ニ有
 其中ハ金輪際よう生おこる水精滌乃山有天

女住 **長下** 則世島の嶮事也強正明
 神の嶮 **初** 夫大矣功徳天ハ往
 古の如來法身の大士也妙音糸才二天の名
 各別也 **口説** 一度糸詣の事ハ解職成就國
 志玉へり **口説** 一度糸詣の事ハ解職成就國
 満ちと美まハまバ願ふこそいりハ連勢ハ法
 施糸やて居むハ漸く日暮居待の月指むて

